

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】平成 18 年 7 月 20 日 (2006.7.20)

【公表番号】特表 2005-536640 (P2005-536640A)

【公表日】平成 17 年 12 月 2 日 (2005.12.2)

【年通号数】公開・登録公報 2005-047

【出願番号】特願 2004-530814 (P2004-530814)

【国際特許分類】

C 2 2 C 49/06 (2006.01)

C 2 2 C 21/00 (2006.01)

C 2 2 C 47/06 (2006.01)

C 2 2 C 47/08 (2006.01)

F 1 6 D 55/22 (2006.01)

F 1 6 D 65/02 (2006.01)

【F I】

C 2 2 C 49/06

C 2 2 C 21/00 E

C 2 2 C 47/06

C 2 2 C 47/08

F 1 6 D 55/22 Z

F 1 6 D 65/02 A

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 5 月 30 日 (2006.5.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つのインサートを固定するための少なくとも 1 つの部分を含むインサートホルダであって、前記インサートホルダが、アルミニウムおよびその合金からなる群から選択される第 1 の金属を含み、前記インサートホルダが、外面と、前記第 1 の金属の外面上の第 2 の金属とを有し、前記第 2 の金属が、少なくとも 200 より上で正のギブス酸化自由エネルギーを有し、前記第 2 の金属の厚さが少なくとも 8 マイクロメートルである、インサートホルダと、

少なくとも 1 つのインサートを固定するための少なくとも 1 つの部分に固定された、少なくとも 1 つの金属含有または結晶セラミック含有強化インサートとを含む物品。

【請求項 2】

金属マトリックス複合体物品を製造する方法であって、

請求項 1 に記載のインサートホルダを位置決めする工程と、

アルミニウムおよびその合金からなる群から選択される溶融した第 3 の金属を、前記モールド内に提供する工程と、

前記溶融した第 3 の金属を冷却して、金属マトリックス複合体物品を提供する工程とを含む方法。